



「健やかに生きよう」

公開講座

平成24年
11月16日(金)

今年度2回目の公開講座を11月16日(金)に本学で開催しました。

テーマは「健やかに生きよう」で、本学高嶋伸子教授による「データに基づく健康長寿の秘訣」と須那滋教授による「環境と健康の歴史的考察」の2講座を、地域住民の51名の方と本学看護学科1年生の71名が受講しました。

「興味ある内容で、とても分りやすく役に立つお話でした」「生き抜く力が良かったです」などの感想をいただき、好評のうちに終了しました。

平成25年度第1回公開講座は8月下旬に開催予定です。興味のある方はぜひご参加ください。

詳しい内容は大学ホームページや県広報誌などでご案内する予定です。



講座1 「データに基づく健康長寿の秘訣」 高嶋 伸子 教授



講座2 「環境と健康の歴史的考察」 須那 滋 教授

卒業式・修了式 3月13日(水)

香川県立保健医療 大学卒業式・修了式



この4年間、勉強や実習、研究に追われ、つらい時もありました。しかし、毎日が充実しており、今となっては苦労を共にした仲間達との日々が1番目に浮かびます。信頼し合える仲間達と支え合い、そして学校の先生方を始め、実習でお世話になった方々のおかげで、この卒業を迎えることができたのだと思います。私達は4月からそれぞれの選んだ道に進んでいきます。

医療という人・命に関わる世界でみなさまの期待に応えられるように、これからも努力を続けていきたいと思っています。

看護学科 4年 兼平 静香

あっという間の大学生活、たくさんの出会いと出来事がありました。楽しい行事だけでなく、大変だった実習や試験を乗り越えることができたのは、共に頑張る仲間がいたからです。

笑い合い、協力しあい、時に相談し合える仲間と出会えたことが何よりうれしかったです。

これからはそれぞれが選んだ道を歩むこととなります。

みんなが幸せでありますように・・・

最後に、大学生活を支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちを伝えたいです。

臨床検査学科 4年 植主 理子

先輩の言葉

医療法人社団光風会 三光病院 石原 佳明

香川県立保健医療大学大学院を卒業し、はや2年の月日が経とうとしています。約20年の臨床経験を積み重ねてきたなかで、大学院での2年間は、これまでの自分の看護を振り返り、これから進むべき道を明確にすることができた貴重な日々でした。現在、病院においては地域へ復帰していただくことを目的とした治療棟で看護師長として、研究テーマの実践に取り組む日々です。

また、指導教官であった國方弘子先生の発案によるかがわメンタルヘルス研究会の発足にも参画させていただき、香川における精神保健の質向上について多職種のメンバーと熱い議論を交わしています。これからも大学院の理念である保健・医療・福祉が連携した質の高い総合的サービスを提供し、県民の健康増進と生活の質の向上を目指し、地域に根ざした活動をしていきたいと考えています。



橄欖祭(大学祭)

平成24年10月20日(土)

看護学科 2年 原 芹奈



今回の大学祭は、地域の方々と一緒に楽しむことができました。私は、仲間との計画を元に準備を進め、地域の方々にも来てもらえるように、挨拶回りにも力を入れました。人を動かすのは難しく、諦めそうになりました。しかし、仕事をやり遂げたのは、大きな自信となりました。私は看護師を目指していますが、挫折しそうになりそうになる時があります。しかし、今回の経験も生かして努力し、皆を笑顔にする看護師を目指します。ありがとうございました。



臨地実習

基礎看護学実習Ⅱ

看護学科 2年 平田 亜海

私たち2年生は1月に2週間、県立中央病院と高松赤十字病院で実習を行いました。一年次の学びを活かしつつ、この二年次の実習では新たに看護過程を用いて、対象者がもつ健康問題の解決に向けた個別性のある看護を自ら考え実施しました。日々変化する対象者の症状に対応するなかで、教科書では学ぶことの出来ない実践ならではの看護を学ぶことができました。今回の実習で学んだことを今後看護師になる過程において活かせるようこれからも勉学に励んでいきたいと思えます。



臨床実習

臨床検査学科 3年 土居 愛祐美

臨地実習では、大学で学んだ知識や検査技術に自信がつくとともに、今後の勉強課題を知ることができました。そして、検体や検査データから迅速かつ正確に検査結果を導くためには多方面から積極的に考え、何事にも意欲的に取り組む事が大切であることと、患者様への細かい心配りや接し方を学びました。また、実習期間中に患者様からかけていただきました、温かい言葉や先輩技師の方々が生き活きと活躍される姿には、仕事に対するやりがいや楽しさを覚えました。

今後は実習経験を生かし、臨床検査技師国家資格取得に向けて勉学に励みたいと思えます。



サークル紹介

私たち健康食品研究サークルは現在26名で、1年生から4年生まで全員で活動しています。主な活動は、週に一度勉強会をしたり、大学祭での展示や地域の方たちに、発表したりしています。展示や発表のほかにも、見学者の方たちに質問コーナーを設け、質問の受け答えをしています。このサークルは健康食品の正しい取り方を勉強し、多くの方たちに知っていただくために作ったサークルです。こういった活動に興味のある方はぜひ健康食品研究サークルへ。

健康食品研究サークル



教職員活動の紹介

- 【平成24年 6月 5日】 助産学、宮本政子専攻科長が、多年にわたる看護業務への献身と顕著な功績に対して、厚生労働大臣表彰を受賞しました。
- 【平成24年 7月 7日】 看護学科、松村千鶴講師が「不織布を用いた清拭効果の実証研究—新たな清拭技術の確立を目指して—」について、日本看護研究学会より研究奨学金を授与されました。
- 【平成24年 9月 7日】 教養部、山主智子准教授が「EPAまたはDHA経口摂取がラット心臓機能に及ぼす作用に関する研究」について、日本脂質栄養学会の大塚賞(研究助成)を受賞しました。
- 【平成24年11月30日】 臨床検査学科、今井正教授が「フローボリューム曲線の新しいパラメータ、「平均流速」及び「加速度波形」の現行パラメータとの比較」について、日本臨床検査医学会の学会賞「優秀論文賞」および副賞を受賞しました。

新任紹介



看護学科・助産学専攻 教授 塩田 敦子 専門分野: 母性小児看護学・助産学

東京医科歯科大学を卒業後香川にきて25年、ずっと産婦人科の医療現場で働いてきました。女性の一生をサポートすることの大切さとともに、医療という仕事に携われる誇りと喜びを伝えられたらと、思っています。漢方や心療内科の知識も生かして、大学のみなさんの健康を守るお手伝いもさせていただいたらうれしいです。趣味はスポーツ全般、読書、福山雅治です。どうぞよろしくお願いいたします。

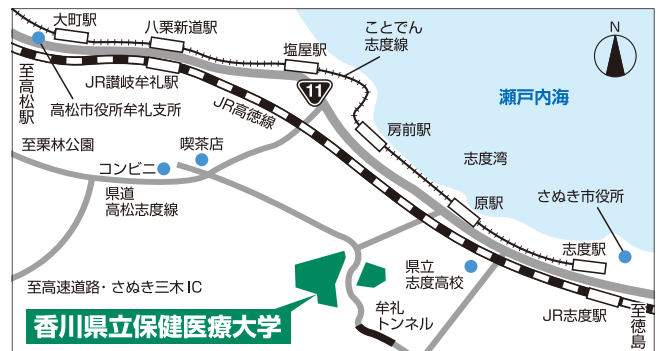


●お知らせ

- ◆入学式 4月5日(金)
- ◆オープンキャンパス 7月下旬頃
- ◆公開講座 8月下旬・11月上旬
- ◆いきいき健康広場 5月30日(木)・9月・1月(予定)
- ◆開学10周年記念事業 9月16日(月)



〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
http://www.pref.kagawa.lg.jp/daigaku/



◆学校への経路

- 【西方面から】 高松から車で30分
ことでん志度線・原駅下車徒歩10分
高松東ICより車で10分
- 【東方面から】 JR高徳線・JR志度駅から車で5分
志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。